

第二地連新聞

左から、準優勝・芳賀氏(台東)、優勝・岡崎氏(荒川)、3位・大林氏(文京)



第13回 へら鮒釣り大会

2013年6月2日(日)

武蔵の池 (さいたま市指扇)

発行	責任
第二地連	議長
編集	責任
第二地連	部
東京	清
労働	組
第二	地
第	連

2013年7月1日
第38号

思い思いに仕掛けをしたりと、釣りを楽しむ地連の仲間たち

今年が最後の参加 岡崎氏 最年長(64歳)で優勝!

6月2日(日)、荒川支部の釣り仲間3人で、「第二地連へら鮒釣り大会」に参加しました。

テレビCMで土屋アンナが言う「最近ぶらさげてる?」

ぶらさげているだけでは、いけないのである。ぶらさげているだけでは、へら鮒は釣れないという。しかし、ぶらさげた方が釣れる時がある。今回たまたま釣れてしまったのでした。だからといって、ただぶらさげれば良いというものではないところが面白いのである。

今年が最後の参加になりました。長い間、ありがとうございます。

【荒川支部・岡崎秀夫】

地連釣り大会 武蔵の池

レク活動、重要 支部を超えて交流

6月2日(日)、埼玉 池にて、第13回第二地連釣り大会が、地連組合員17名(子供1名)が参加し開催されました。天



気予報では「曇り雨」でしたが、開始時は曇りで徐々に天候も回復してきました。
参加選手たちは、早朝5時前より集合し、釣り場の状況や釣果の予想をしあい、支部を越えた交流をし、5時20分より開会式が行われ、5時30分より競技開始となりました。



ひとりが一喜一憂し、支部間さらには地連内の交流をして、時間が経つのも忘れて、14時00分納竿(終了)となりました。
この大会で日頃の仕事の疲れを癒してもらい、日頃のストレスの発散をし、純粹にへら鯛釣りを楽しみ参加者の腕前を競い合いました。
自分の今回の釣果は別として、参加者と交流を

できたことは非常に有意義であり、来年も参加します。
地連組合員の皆さん、各支部にはへら鯛釣りをする組合員がいます。へら鯛つりを優しく教えてくれます。来年度も開催する予定ですので、一人でも多くの参加をお願いします。

《レク活動について》
それぞれのレク活動(ボウリング・釣り・パークキュー)については、各支部より1名の実行委員を選出してもらい、参加者集約や当日運営等の意思統一をする為、実行委員会を開催しています。

そして釣り大会はボウリング大会同様、第二地連発足時より行っているレク活動であり、年配者から中堅・若手まで幅広く参加をしています。また、地連の団結・支部間の団結、地連内の支部を越えた交流をする場として、この地連の釣り大会をはじめすべてのレク活動は重要です。

【事務局長・原田輝高】

来年はもっと釣りたい 他支部と良い交流

6月2日(日)埼玉県指扇の武蔵の池で開催された第二地連の釣り大会に参加しました。

関東地方は早目の梅雨入りということもあって、前日まで小雨の天気予報で心配していましたが、当日は朝のうちは曇っていましたが、そのうち日が射すほど回復し楽しい一日を過ごすことができました。2年ぶりの参加(釣りも2年ぶり)

ということもあって釣果は今一つでしたが、午後2時の納竿の後、成績発表、くじ引き等、他の支部の人たちとも良い交流ができました。

来年はもっと釣れるように、大会前に何度か釣りに行って、また参加したいと思っています。実行委員の皆さん有難うございました。

【台東支部・橋岡】



参加者がもっとも多かった台東支部

8時間で一匹釣る

和気あいあいと



「なかなか釣れないなあ」

今回、参加させていただきました第二地連釣り大会では、参加していた方々がとても和気あいあいとしていて、大変面白い雰囲気の中でへら釣りを楽しむことができました。初心者の私に、声をかけてくださったり、気にかけてくださったり、局、8時間で一匹しか釣ることができませんでしたが、それでも心から行って良かったと思えるイベントだったと思います

今回、子どもとして参加していたのは、私一人のみでしたが、あの雰囲気であれば、お子さんも楽しむことができると思うので、次回はぜひもっと多くのお子さんや、多くの方が参加し、よりいっそう楽しい釣りができることを楽しみにしています。今回お世話になった方々に、また楽しい思い出を作る機会をくださった役員の方々に感謝

したいです。本当にありがとうございました。ぜひ、また機会があったら、参加させていただきたいです!
【文京・中村氏子ども】

浮きの一点だけ見つめる

北では一番の釣果

6月2日、第13回第二地連釣り大会が武蔵の池で開催され、北支部においても3名で参加してきました。

当日は、曇りで少し蒸し暑くはありましたが、競技中は浮きの一点だけを見つめへらブナとの駆け引きに集中しました。

当支部参加の3名の中では、一番の釣果ではありませんでしたが、優勝者とは倍以上の開きがあり、力の差を感じました。

今回は、より上位に入るよう頑張りたいと思います。参加された皆さんお疲れ様でした。

【北支部 有壁忠弘】



真剣に水面を見つめる北支部参加者



2013年第13回第二地連へら鮎釣大会成績表(参加17名)

順位	氏名	年齢	支部	合計重量(kg)
優勝	岡崎 秀夫	64歳	荒川支部	20.92
準優勝	芳賀 幸彦	51歳	台東支部	20.37
3位	大林 茂	45歳	文京支部	16.56
4位	森嶋 由晴	37歳	荒川支部	12.92
5位	柴井 兼明	61歳	台東支部	9.72
6位	中村 茂	49歳	文京支部	8.31
7位	有壁 忠弘	40歳	北支部	7.87
8位	斎藤 実	62歳	文京支部	7.70
9位	小林 利光	46歳	文京支部	7.62
10位	昼間 一男	61歳	荒川支部	6.28
11位	堀江 富男	63歳	北支部	5.83
12位	佐藤 公一	43歳	台東支部	5.48
13位	泉田 和明	42歳	北支部	4.32
14位	橘 均	54歳	台東支部	3.56
15位	磯辺 清二	42歳	台東支部	3.46
16位	原田 輝高	43歳	台東支部	2.88
17位	畠山 治道	50歳	文京支部	2.73